

地域ミーティング

平成21年度開催結果（概要）

多数のご参加、貴重なご意見をいただき
ありがとうございました。

今後の市政運営に役立ててまいります。
今後ともよろしく願っています。

高砂市企画総務部秘書広報広聴室

TEL 079-443-9002

FAX 079-442-3193

info@city.takasago.hyogo.jp

平成21年7月 開催

地域ミーティングの概要

平成21年度の地域ミーティングは市内8地区におきまして、「高砂市の財政状況（行政改革の取組み）について」、「市民病院の経営状況について」、「高砂西港周辺再整備等について」その他をテーマに開催し、延べ339人の方にご参加をいただきました。

この資料は、地域ミーティング当日の意見交換を概要としてまとめたものです。

皆さまからの貴重なご提言は今後の市政運営に役立ててまいります。

目 次

	ページ
平成21年度実施集約表	1
質問項目一覧表	2
質問概要	3～8
質問の概要及び回答の要旨	
・ 財政状況（行政改革の取組み）関係	9～16
・ 市民病院関係	17・18
・ 高砂西港周辺再整備等関係	19・20
・ JR曾根駅関係	21
・ 阿弥陀小学校関係	22
・ その他	23～27

平成21年度 「地域ミーティング」 実施集約表

実 施 日	開 催 場 所	参加人数 (人)	質問件数 (件)
7月15日 (水)	北 浜 公 民 館	9 0	1 2
7月16日 (木)	荒 井 公 民 館	2 5	1 9
7月21日 (火)	曾 根 公 民 館	2 5	9
7月22日 (水)	米 田 公 民 館	4 8	1 3
7月23日 (木)	高 砂 地 区 コミュニティセンター	4 0	1 6
7月27日 (月)	阿 弥 陀 公 民 館	4 8	1 0
7月29日 (水)	中 筋 公 民 館	2 5	1 2
7月30日 (木)	中 央 公 民 館	3 8	1 6
合 計	8 回	3 3 9	1 0 7

平成21年度「地域ミーティング」 質問項目一覧表

※各地区の質問項目欄の数字は、当該地区の質問概要（別掲）の番号です。

質問項目 \ 地区名	北浜	荒井	曾根	米田	高砂	阿弥陀	中筋	伊保	計
(1) 財政状況（行政改革） 関係	5件	12件	3件	5件	8件	3件	2件	5件	43件
	1, 2 4, 6 7	1～5 7 11～16	2～4	1～5	2, 3 5～10	4～6	5, 7	6, 8 11, 12 16	
(2) 市民病院関係	2件	2件	—	2件	2件	—	2件	1件	11件
	4, 5	9, 10		4, 5	2, 5		6, 7	7	
(3) 高砂西港周辺再整備等 関係	2件	2件	1件	—	2件	—	3件	—	10件
	5, 6	6, 7	7		2, 4		3, 4 9		
(4) JR曾根駅関係	2件	—	1件	—	—	2件	1件	—	6件
	3, 4		3			6, 7	2		
(5) 阿弥陀小学校関係	—	—	—	—	—	3件	—	—	3件
						1, 3 6			
(6) その他	1件	3件	4件	6件	4件	2件	4件	10件	34件
	8	7, 8 17	1, 5 6, 8	6～11	1, 3 7, 11	2, 8	1～3 8	1～5 9, 10 13～15	
計	12件	19件	9件	13件	16件	10件	12件	16件	107件

地域ミーティング 質問概要

[北 浜 地 区]

- 1 日 時 平成21年7月15日 19:00～21:00
- 2 場 所 北浜公民館
- 3 参加者 90人
- 4 質問概要
 - 1 行革の実施項目で具体的な数字が見えない。職員も達成目標が分からないのでは。「導入の検討」のような表現では達成感が見えない。
 - 2 10億の赤字はどうするのか。
 - 3 JR曾根駅のバリアフリーについて、平面図だけでは分かりにくい、立体図はないか。また、工事費はいくらか。
 - 4 ①もう4m延ばせば南の一般道につながる。南に改札ができることは皆の希望である。②それと、滞納額はどれくらいか。③また、臨時職員が多い、人数減になっていないのでは。④市民病院も閉鎖された病棟を介護施設に変えとか、対策はできないのか。
 - 5 救急医療とのことだが、道路事情を考えると、将来ヘリの導入も必要になるのでは。ヘリポートの青写真も考える必要があるのでは。②それと港の整備だが、海に入れるような場所はできるのか。
 - 6 埠頭だけに使うなら、カネカ、重工だけのための整備になるのでは。②また、不況で税が減った、何億ぐらい減ったのか。
 - 7 赤字はあるのか。職員の平均年齢と所得は。
 - 8 この資料には人口の増減が含まれてない。人口は昭和35年ぐらいから増えていないのでは。それに対する市長の策は。

[荒 井 地 区]

- 1 日 時 平成21年7月16日 19:00～21:05
- 2 場 所 荒井公民館
- 3 参加者 25人
- 4 質問概要
 - 1 今後20、30年税収が増えることは考えられないが、計画倒れにならないか。みなとまちづくり計画にしても計画ばかりでコンサルが儲かるだけでは。近隣市と張り合う必要はないが、もっと近隣市と連携して広域的な計画を立てたらどうか。
 - 2 資料の2～5ページは一般会計ベースなのか。また、13ページの職員数は、一般会計ベースの職員なのか特別会計を含んでいるのか。
 - 3 資料については一般会計と特別会計を、別にしてもらったほうがわかりやすいのでは。
 - 4 職員数にパート・臨時職員等の数は含まれているのか。
 - 5 毎年計画的に採用し、ピラミッド型で長期的に考えるべき。
 - 6 なぜ高砂市にPCBがあるのか。その経緯を教えて欲しい。
現地封じ込め対策の未来像は。
 - 7 西港の埋立地について、どのように利用するのか。
また水路の上もどのように利用するのか。
通勤時の渋滞の緩和のための方法はないのか。

小松原工区の整備はどうなっているのか。

勤労会館を壊すなら、そこに図書館をもってきてはどうか。

- 8 いつ来るかわからない地震等の対策や、耐震に対し、多額の税金を投入するのはどうかと思う。
- 9 新型インフルエンザへの対応について、秋から冬にかけて流行した場合の行政・病院・学校の対応は。また、市民病院の病床利用率をどのように上げていくのか。
- 10 的確な情報を把握し、繰り返し市民に安心できる情報を発信して欲しい。
- 11 資料9ページについて、徴収率と、滞納率（滞納額）を教えて欲しい。
また、千鳥橋の工事について現状と今後の見通しを教えて欲しい。
- 12 荒井墓地に関し、今後どのようにするのか。
- 13 今市の市営住宅を更地にして、売却する場合は売却相手を慎重にして欲しい。
- 14 平成25年度には10億円の赤字となっているが、10億円の赤字なら、すぐ解消できるのでは。国保の徴収率は。
- 15 滞納推進室の目標額は。
- 16 市税の15億円の滞納をどのようにするのか。
- 17 逮捕された中筋小学校校長は、現在何をしているのか。

[曾 根 地 区]

1 日 時 平成21年7月21日 19:00～21:10

2 場 所 曾根公民館

3 参加者 25人

4 質問概要

- 1 塩田跡地は大きな問題であるが、市が前向きでないように感じる。不法投棄などで環境も悪い。みなとまちづくりと同様、しっかりと取り組んでいただきたい。マイロードの工事が23年度には着工とのことはありがたい。部分的でもいいので、前倒ししてでも早期に工事をお願いする。
- 2 中期財政について、赤字の対策は。今辛抱すれば5年先、10年先にこうなるという資料にしていきたい。官民の垣根を越えた連携とはどういうことなのか。自治会は役所に協力している。
- 3 高砂市の適正な職員数は何人なのか。それと、サービスコーナーの見直しでどの程度の削減になるのか。また、即日交付とはその日に交付することか。JR曾根駅については早急をお願いしたい事業である。
- 4 職員数を削減していくなかで、雇用対策として職員を増やすというのは矛盾があるのでは。また、サービスコーナーの市の案と議会の案の差が分かりにくい。
- 5 互助会裁判の件、市が控訴したが裁判費用も税で賄っているのはなぜか。
裁判の現状を踏まえて、控訴をした理由等についても説明願いたい。
- 6 なぜ退職生業資金に使ったのか。福祉に使う金を退職生業資金に使い、もつてのほかである。6億あれば立派な庁舎も建つであろう。
- 7 西港での調査で、PCBの数値が基準値を超える結果が出たとのことだが、詳しく報告願いたい。
- 8 塩田跡地にしても、市有墓地、JR曾根駅にしても、これまでうやむやにして自然消滅してきた。だから市に不信感もある。自治会等もボランティアで一生懸命やってきた。行政に

協力もしてきた。住民を裏切らないように願いたい。

[米 田 地 区]

- 1 日 時 平成21年7月22日 19:00～21:05
- 2 場 所 米田公民館
- 3 参加者 48人
- 4 質問概要
 - 1 市民サービスコーナーの人員配置は、正規職員以外一律なのか。
各サービスコーナーの事務量の多さを考慮して配置すべきである。
 - 2 嘱託職員になると給与は安くなるが、そこにいた正規職員の給与は減るわけではない。
 - 3 美化センター職員の給料は平均いくら。委託では400万と聞いている。
 - 4 市民病院の人件費の割合が高い理由を説明して欲しい。
管理者は人員削減に反対とのことだが。
 - 5 計画だけでなく、歳入に見合った歳出をお願いしたい。また、計画だけでなく、実績も合わせて表すべき。過去5年間の資料を出して欲しい。
 - 6 間の川について、台風や大雨になると、いつもヒヤヒヤする。高砂市だけでなく県、国の費用でできないのか。対策をお聞きしたい。
 - 7 間の川と法華山谷川とのつながり、構造等を教えて欲しい。
 - 8 よく構造を確認してから設計してほしい。仮設ポンプでは役に立たない。
台風や大雨の時、高潮であれば間の川に逆流してくるので、早急に対処して欲しい。
 - 9 短歌、俳句などの雑誌「子午線」の製作のため、加東市の嬉野台生涯教育センターや社会教育委員もしていたので北播磨の各市での文化行事によく出かけた。そのなかで、確か図書館は平面図までできていたが、老人福祉施設の関係で断念することになったように聞いたが。
 - 10 産廃処理施設反対の署名に関し、反対の意見が多かったが、新たな施設で財政難を乗り切るといのもひとつではないか。
 - 11 市民はもっと政治に関心をもつべき。
議会の模様を放映し、広く市民に見てもらおうようにならないか。

[高 砂 地 区]

- 1 日 時 平成21年7月23日 19:00～21:15
- 2 場 所 高砂地区コミュニティセンター
- 3 参加者 40人
- 4 質問概要
 - 1・市長は市長室を飛び出し、職員ともっと対話していただきたい。職員は仕事をしていない。
市長が職員と話をすれば、そんなことはなくなる。
 - ・また、職場の掃除は自分たちですべき。委託はするな。
 - ・市内の老人クラブを復活してほしい。
 - 2・市民病院の二次救急の復活を望む。
 - ・PCBの件について、数値の情報はいつ得たのか。
 - ・町の活性化について
 - 3・高砂サービスコーナーの廃止を明言してもよいのか。
 - ・資料が事前に配布されたものと違っている。

- ・申義堂の経緯はスライドだけでなく、資料でもらいたかった。
 - ・政策は思いつきではなく、継続性が必要である。
- 4・現地封じ込めC-②案では、75億円の費用が必要となっている。
これを企業に負担させるのは厳しい。西畑住民による対策協議会を立上げ、要望や問題等を企業と交渉していきたい。
- ・じょうとんバスのルートはどのように決まったのか。西畑にはバス停がないので、作ってほしい。
- 5・幼保一体化は、人件費の抑制のためにしているのか。安上がりの教育ではいけない。
- ・フルオープン施設について、サンモールの借上げ料の見込みは。
また、人員配置をどう考えているか。正規職員以外でも公金を扱ってもよいのか。
 - ・市民病院の公営化堅持を願いたい。
- 6 職員の意識改革について。例えば、予算削減に貢献した職員を表彰してはどうか。
- 7・図書館については、市民感情としてはあった方がよいが、今の時点で中途半端な図書館を作るのなら、やめた方がよい。2市2町の連携を進めていくべき。
- ・申義堂については、場所はみなとまちづくり構想を踏まえて、できるだけ元々の場所に近い場所をお願いしたい。
高砂の活性化とは、「文化が薫る」ものであってほしい。
- 8 職員数が多いのではないかな。
- 9 職員数を減らす具体的な方策はあるのか。
- 10 重点課題等に関して、進捗状況が分かるようにしてほしい。
- 11・連合自治会の仕事が多すぎる
- ・資料は大きい字でわかりやすい方がよい。
 - ・広報は項目を減らし、高齢者にも分かりやすくしてはどうか。
 - ・子供の教育は質を考えてすべき。コストダウンばかりではいけない。
 - ・先人たちに感謝している。
 - ・市職員に対しても評価している。

[阿 弥 陀 地 区]

1 日 時 平成21年7月27日 19:00～20:50

2 場 所 阿弥陀公民館

3 参加者 48人

4 質問概要

- 1 阿弥陀小学校跡地に関し、先祖が残してくれた大切な土地であり、売却はしないで欲しい。昔あった阿弥陀村役場の土地も現在忘れ去られている。
跡地には、公園または資料館、民俗館等の施設を建て、そこに阿弥陀小学校があったという歴史の事実を残して欲しい。
- 2 高砂市は、高砂町の海の玄関口に対し、阿弥陀町はJR、国道2号線が走り、陸の玄関口である。
市長は阿弥陀町全体にどのような長期ビジョンを持っているのか。将来に向けての計画をお聞かせ願いたい。
- 3 阿弥陀小の跡地は文化の杜である。歴史的な土地を売却するのはおかしい。
高砂市はもっと文化を大事にすべきだ。もう一度地域文化を考え直し、検討して欲しい。

- 4 阿弥陀サービスコーナーは重宝している。
市民コーナーになると、今までしてもらっていた事ができなくなるのではないかな。
またフルオープン施設になると、どのようなメリットとデメリットがあるのか。
- 5 フルオープン施設より地域性を考えサービスコーナーを残す方向で考えていただきたい。
- 6 阿弥陀小学校の通学路に関し、子どもの安心・安全を考えると、現行の歩道橋ではあまりにも狭い。歩道橋を作るのは難しいということだが、跡地に歩道橋を設置してほしい。
5年後に10億円の赤字になるということに対して、その対応は。
JR曾根駅を将来的にもっと東へ移設することを考えて欲しい。
- 7 将来、JR曾根駅を鹿島川付近へ移設するという計画をお願いしたい。
- 8 集中豪雨等が来たときのため、土砂崩れ、土石流が発生しそうなどのところ、各所点検はしているのか。

[中 筋 地 区]

- 1 日 時 平成21年7月29日 19:00~20:55
- 2 場 所 中筋公民館
- 3 参加者 25人
- 4 質問概要
 - 1 高砂市内の中学校の暴力事件について、説明いただきたい。
 - 2 梅井の産廃施設反対運動への署名のご協力に御礼を言いたい。
(市全体の署名数は58, 100人)
知事にも署名を提出し、今日(7/29)は市長、議長にも報告してきたところ。今後ともよろしく願いたい。
・JR曾根駅のバリアフリー化については、長年期待していたが、なかなか実現しなかった。
協議会が発足すると聞いたが、時期尚早ではないのか。まず行政がマスタープランを作成すべき。自治会として各町を回って署名運動もするつもり。夢を実現させるプランをお願いしたい。
 - 3 産廃施設を絶対に進出させないという表明をはっきりとしてほしい。
・市の財政状況は厳しいのに、西港再整備に係る費用はどこから捻出するのか。
 - 4 公共埠頭整備費は県の負担というが、それも税金であることが納得いかない。
また、ヘドロの人体への影響はないのか。
 - 5 サービスコーナーの今後の方向性について、市と議会の考えが違うが、議会提案に対する市の対応は。
 - 6 褥瘡(じょくそう)とは何か。
 - 7 市民病院へのアクセスについて、もっと具体的にしてほしい。
行きはコミバスで行けても、帰りの手段に困るのが現状。
職員で時間的に余裕のある者が、利用状況等の実態調査を行うべき。
他市の情報を収集し、高砂市に見合ったアクセスを考えてほしい。
・幼保一体化については時代に合ったよい方法であると思う。
一体化に伴い、利用しなくなった土地(県の所有)は、できたら借り受け、中筋地区で地域活動の拠点として使わせてもらえればありがたい。
 - 8 大雨の際、水路が灌水した(パオ21の前等)。配水工事がまだ全て終わっていないということであるが、早急に工事願いたい。

9 PCBの悪水が田に流れこんだり、大木曾水路から農地へ逆流していったりしないのか。

【伊 保 地 区】

1 日 時 平成21年7月30日 19:00～21:00

2 場 所 中央公民館

3 参加者 38人

4 質問概要

1 互助会裁判についての市長の見解は。

2 中筋小学校長の痴漢、マーチングバンド事務局事件、生徒の暴力事件の経過を説明されたい。教育長の責任についてどう考えているのか。

3 市の広報誌の白黒化については反対である。他に節約するところがあるのではないか。

4 マーチング事件について、領収書を個人で保管していたというか、告訴するつもりはあるのか。

5 長寿祝い金が半額支給になったが、全額支給してほしい。
半額支給なら、いっそ全額廃止の方がよい。

6 重点取組事項の項目に、具体的な数値を示されたい。

7 市民病院会計について、一般会計からの繰り入れ27年度まで続くのに、23年度から黒字会計となっていることに矛盾がある。

8 職員数、給料や手当、税金等が他市と比べてどうなのか。比較検討する必要がある。その上で、高砂市において何が無駄なのかを示されたい。効果額や目標も示してほしい。

9 財政難ではあるが、長寿生活が健康で充実したものにするために勇気をもって行政に取り組んでほしい。

10 先日の大雨の際に、梅井3丁目が床下浸水のおそれがあった。土のうの調達を消防に電話したら「自治会をとおして欲しい」と言われた。どうすればいいのか。また、鹿島川のポンプ能力が足りないのではないか。

11 効果額があったというのは、予算編成が甘かったからではないのか。

12 行政サービス、市民サービスについての行革は進んでいるのか。
交付金はあてにすべきではない。

13 ごみ収集従事職員について、勤務形態を把握しているのか。

(ほとんどが午前で仕事を終えている。水曜日はごみ収集していない。)

収集に際しても、市の直営は3人乗車に対し、下請けは2人乗車である。

14 自治会へ加入する人が少なくなっている。市の方で加入を勧めてほしい。

15 産廃の署名運動について、今後の市・市議会の対応を明確に示してほしい。

16 南庁舎の1階から5階までの利用方法は、南庁舎を図書館として利用すればいい。
どうして互助会がそんなに占有しているのか。

質問の概要及び回答の要旨

【財政状況（行政改革の取組み）について】

質 問	回 答
行革の実施項目で具体的な数字が見えない。職員も達成目標が分からないのでは。「導入の検討」のような表現では達成感が見えない。(北浜)	具体的な数字はもっている。資料は全体をお見せしたいため、この資料の表現にしている。
10億の赤字はどうするのか。(北浜)	この行革で経費を削減したい。福祉や医療のような市民サービスの見直しを後にして、まず役所内の削減、中でも人件費の削減をしたい。職員の平均給与が800万、10億円だと人数にして30人近く削減しなければならない。そのため、人件費だけでは困難であるため、事務経費の削減も加え、収支均衡を図りたい。本市の人件費比率は33%、県内平均が28%、5年の中でこれに近づけていきたい。
滞納額はどれくらいか。(北浜)	滞納額は25億。市税15億、国保7億、その他3億。この4月から専門の室を設置した。これからは差し押さえたものを換価するため、処分をしていく。
臨時職員が多い、人数減になっていないのでは。(北浜)	臨時職員は育児休暇等の代替、一時的な業務に対応するためである。事務量が増えるなか、職員の質の向上だけでは無理がある。サービスを低下しないためにも、何人かは嘱託職員や任期付き職員で対応する。
不況で税が減った、何億ぐらい減ったのか。(北浜)	現在の予算では20億円ほどが法人税。多いときは30億円を超えていた。それらをカバーする景気対策は国の施策になる。
赤字はあるのか。職員の平均年齢と所得は。(北浜)	赤字については病院が1億6千万、国保3億6千万、市の借金700億、公社が110億ほど、これらを20～30年で償還していく。職員の平均年齢は40歳を超えている。年収は750万～800万である。

質 問	回 答
今後20、30年税収が増えることは考えられないが、計画倒れにならないか。みなとまちづくり計画にしても計画ばかりでコンサルが儲かるだけでは。 近隣市と張り合う必要はないが、もっと近隣市と連携して、広域的な計画を立てたらどうか。(荒井)	中期計画のなかで足りない部分をどういうふうにしていくかが課題であり、計画の先送りも検討しなければならない場合がある。 図書館については、加古川市にはウェルネスがあるが、高砂市としての必要性を考える必要がある。 ごみ焼却施設については加古川、播磨、稲美町の2市2町で共同設置できないか協議している。また、経費の効率化に向けて、近隣市と連携していきたい。
資料の2～5ページは一般会計ベースなのか。また、13ページの職員数は、一般会計ベースの職員なのか特別会計を含んでいるのか。(荒井)	2～5ページは一般会計ベースである。 13ページは全会計ベースの職員である。
資料については一般会計と特別会計を、別にしてもらったほうがわかりやすいのでは。(荒井)	意見を参考にさせて頂く。
職員数にパート・臨時職員等の数は含まれているのか。(荒井)	正規職員数のみである。パート・臨時職員を含んでも、人件費は減少している。
毎年計画的に採用し、ピラミッド型で長期的に考えるべきである。(荒井)	毎年計画的に採用はしている。できるところは民間委託も考えており、総合的に職員配置を計画する。
資料9ページについて、徴収率と、滞納率(滞納額)を教えて欲しい。(荒井)	20年度末の滞納額は、市税約15億700万円、国保7億8100万円、下水道使用料9200万円、介護保険料3400万円、水道使用料1億2200万円、病院費用2700万円、合計約26億4000万円である。 平成21年4月、滞納整理推進室を設置し、悪質滞納者には差し押さえ物件を換価する予定である。

質 問	質 問
平成25年度には10億円の赤字となっているが、10億円の赤字なら、すぐ解消できるのでは。 国保の徴収率は。(荒井)	将来的な見込み額は必要である。 資料の第4次行革の中の62項目については具体的な数字はないが、細かな数字を出しているものもある。 滞納推進室については、換価措置を実行するためチームを作った。 国保の徴収率は平成18年度88.38%、19年度は88.93%、20年度は後期高齢者制度ができたため、86.77%となる。
滞納推進室の目標額は。(荒井)	6,000万円の目標額を目指している。
市税の15億円の滞納をどのようにするのか。(荒井)	100%は無理である。払えるのに払わない人を対象に、納めてもらうように努力する。
中期財政について、赤字の対策は。今辛抱すれば5年先、10年先にこうなるとい資料にしていきたい。官民の垣根を越えた連携とはどういうことなのか。自治会は役所に協力している。 (曾根)	まず、赤字対策について、役所の内部経費を削減する。それで足りない場合、住民サービス面を考えることになる。内部経費の中では、まず人件費であろう。30人退職すれば採用を15人にするとかし、24年までに94人ほど削減する考えだが、さらに上積みが必要である。ただし、業務量が増える職場については、囑託、任期付職員で対応させていただく。また、収支均衡をはかるため、しっかりとした予算を計上する。そのためには歳入増が必要であり、滞納整理の専門室を設置し徴収率を上げる。役所の使命は「市民福祉の増進」であるため、福祉、道路整備、災害対策等については、しっかりした事業計画をたて取り組んでいく。 垣根を越える連携とは、従来役所の業務であったものでも、民間で出来る、民間の方がサービスの向上が図れるものは民間でとの考えである。公民館についても、コミセン化し、各種団体が自由に使用できるよう管理を民間にお任せしていきたい。
高砂市の適正な職員数は何人なのか。 (曾根)	職員は1,000人当たり7.84人で、県下で18番目になる。県下の平均が7.67人であり、全国平均では7.82人。本市と同規模の市(類似団体)では7.19人であるため、この数字にもっていきたい。

質 問	回 答
職員数を削減していくなかで、雇用対策として職員を増やすというのは矛盾があるのでは。(曾根)	緊急雇用及びふるさと雇用対策については、派遣切りや職を無くされた方への対策としての国の施策であり、市職もあるが民間での雇用促進のための施策でもある。今話しにでている職員削減とは別のものと理解願いたい。
嘱託職員になると給与は安くなるが、そこにいた正規職員の給与は減るわけではない。(米田)	新しく採用する人数を減らすことで、職員数、人件費を抑えることになる。
美化センター職員の給料は平均いくらか。委託では400万と聞いている。(米田)	年間約690万円程である。
職員の意識改革について。例えば、予算削減に貢献した職員を表彰してはどうか。(高砂)	ボーナスの中で勤務評定を導入し、勤務手当に反映させている。
職員数が多いのではないか。(高砂)	2市2町の中で、人口1,000人あたりの職員数は最も多く7.84人である。類似団体との比較においても若干多い。人件費(固定的経費)の占める割合を減らしていきたい。
職員数を減らす具体的な方策はあるのか。(高砂)	退職と採用のバランスで減らしていきたい。今すぐというより、将来的に考えていきたい。
重点課題等に関して、進捗状況が分かるようにしてほしい。(高砂)	資料については、今後やりたいということを示したものである。 今後、実績・結果報告をしていきたい。
5年後に10億円の赤字になるということに対して、その対応は。(阿弥陀)	赤字に対しての解消は、年度ごとの予算編成において、歳入に見合った歳出で収支ゼロを目指す。 ・退職者に対しての新規採用を控え、人件費を抑える。 ・滞納額約15億円は、滞納整理推進室において、差し押さえ物件を換価する予定である。 ・企業にとって、活動しやすい環境整備に務め、歳入増につなげる。

質 問	回 答
重点取組事項の項目に具体的な数値を示されたい。(伊保)	赤字を発生させない予算編成をする。 人件費率32.2%は県下の平均28.7%よりも高くなっている。 退職と採用とのバランスを計り、将来的に職員数を減らす計画である。 また、税収の確保にも取り組む。
職員数、給料や手当、税収等が他市に比べてどうなのか。比較検討する必要がある。その上で、高砂市において何が無駄なのかを示されたい。効果額や目標値も示してほしい。(伊保)	まだ、今の段階では出せないが、重点項目全62項については目標値やそれによる効果額を検討している。
効果額があったというのは、予算編成が甘かったからではないのか。 行政サービス、市民サービスについての行革は進んでいるのか。 交付金はあてにすべきではない。(伊保)	5億の効果額は数値目標を示し努力をした結果である。 交付金は有効的に使わせていただく。

① 市民サービスコーナーについて

質 問	回 答
サービスコーナーの見直しでどの程度の削減になるのか。また、即日交付とはその日に交付することか。(曾根)	サービスコーナーについては、市民の位置づけも大きいので、7箇所はそのまま置いておきたい。ただし、正規職員を嘱託職員に替えるため1箇所500万程の減になる。即日交付は即時交付の意味である。ただし、場合によって即時交付できないものもある。そのような縮小分もあるため、休日の午前中に本庁の開庁を考えている。 (議長) 議会の案は本庁以外に、中筋、米田に課長級等の職員を置き、拠点として充実させる。ただし、本庁に近い荒井は廃止する。他は市の案のとおりである。

質 問	回 答
サービスコーナーの市の案と議会の案の差が分かりにくい。(曾根)	(議長) 現状のサービスコーナーに係る経費が1億1600万、荒井は廃止するが、本庁以外に2箇所の拠点(中筋・米田)は必要であろう。拠点のサービスコーナーには正職員2名、臨時2名と充実させ、その他の施設は市の案どおりの嘱託と臨時で対応するというもので、7,280万円と試算している。4,000万円～5,000万円の効果額が見込めることになる。 7箇所について嘱託と臨時で対応するもので、6,300万円を見込んでいます。お金だけでは量れないものもある。
市民サービスコーナーの人員配置は、正規職員以外一律なのか。 各サービスコーナーの事務量の多さを考慮して配置すべきである。(米田)	臨時職員を市内7ヶ所に9名を予定している。週4日勤務、休暇等に対応できるようにしていきたい。 正規職員ではなく、嘱託職員として市職員のOBを採用予定している。 業務内容からしても市職員であった者が適任と考えている。 米田は対応出来るのかとの意見であるが、今後内部で事務量等を考慮し検討したい。 (副議長) 事務量の多い少ないがあるので一律は問題があるのではという事は議会も同意見である。
町の活性化について(高砂)	町の賑わいを復活させたい。フルオープン施設としてサンモールの一角にサービスコーナーを設け、将来計画として人の賑わいを取り戻したいと考えている。そうなれば、高砂サービスコーナーは廃止することになる。

質 問	回 答
高砂サービスコーナーの廃止を明言してもよいのか。 資料が事前に配布されたものと違っている。 政策は思いつきではなく、継続性が必要である。(高砂)	高砂サービスコーナーの廃止は思いつきではなく、将来計画として考えているものである。 資料については、追加資料を加えているため、事前のものとは異なっている。
フルオープン施設について、サンモールの借上げ料の見込みは。 また、人員配置をどう考えているか。正規職員以外でも公金を扱ってもよいのか。(高砂)	フルオープン施設についての借上料は、将来計画のためまだ調整はできていない。費用面と利便性の両面から考えていきたい。 臨時職員等も職員であるので、手数料の受領は可能である。
阿弥陀サービスコーナーは重宝している。 市民コーナーになると、今までしてもらっていた事ができなくなるのではないか。 またフルオープン施設になると、どのようなメリットとデメリットがあるのか。(阿弥陀)	現在は3人体制(正規職員1人、臨時職員2人)であり、1日あたり各所平均で30件程度の証明書発行がある。 これを嘱託職員で対応できないか。そうした場合、市内7ヶ所で約3,000万円経費削減できる。 サービスコーナーで今まで出来ていた事ができなくなる分、日曜日でも本庁で出来るようにしたい。 フルオープン施設を設置した場合、近隣のサービスコーナーは廃止することになる。設置費用に約7,000万円かかるが、商業活性化や利便性が向上する。
フルオープン施設より地域性を考え、サービスコーナーを残す方向で考えていただきたい。(阿弥陀)	経費削減し、体系をスリムにするためには、市民の皆様には多少の負担を強いることはお願いしたい。 意見を参考にし、検討していきたい。
サービスコーナーの今後の方向性について、市と議会の考えが違うが、議会提案に対する市の対応は。(中筋)	経費を下げて、各地域で役立つ施設を残したい。 議会と議論して、今ふさわしい施設へ変えていきたい。

②公共施設関係事業の見直しについて

質 問	回 答
勤労会館を壊すなら、そこに図書館をもってきてはどうか。(荒井)	勤労会館は補強に数億円掛かるので、建物も古いので壊す判断をした。
千鳥橋の工事について現状と今後の見通しを教えて欲しい。(荒井)	千鳥橋の工事については、周辺道路を含め、今年9月完成予定である。
荒井墓地に関し、今後どのようにするのか。(荒井)	高砂、荒井、曾根に市有墓地があるが、墓地の管理条例を制定する必要がある。そのためには現状の把握、敷地の整理、所有者の確認等しばらく時間がかかりそうである。
今市の市営住宅を更地にして、売却する場合は売却相手を慎重にして欲しい。(荒井)	現在のマスタープランでは、建て替えを予定しているが、将来売却する可能性もある。 売却する場合には、地元住民と協議し、また地域の協力も必要である。
政策は思いつきではなく、継続性が必要である。(高砂)	図書館について、老朽化しているため、より安全な場所を求めている。サンモールも検討している。
幼保一体化は、人件費の抑制のためにしているのか。安上がりの教育ではいけない。(高砂)	幼保一体化については、人件費を安く上げるためではなく、人減らしではない。子供の数を考えての策である。
図書館については、市民感情としてはあった方がよいが、今の時点で中途半端な図書館を作るのなら、やめた方がよい。2市2町の連携を進めていくべき。(高砂)	図書館は必要であるという認識である。任期中での建設は無理であるが、青写真だけでも作っておきたい。
幼保一体化については時代に合ったよい方法であると思う。一体化に伴い、利用しなくなった土地(県の所有)は、できたら借り受け、中筋地区で地域活動の拠点として使わせてもらえればありがたい。(中筋)	幼保一体化に伴う跡地については、そのまま使わせてもらえるよう県へ話をしている。
南庁舎の1階から5階までの利用方法は。南庁舎を図書館として利用すればいい。(伊保)	南庁舎の会議室については、ほぼ毎日会議をしている。後は互助会が管理している。
どうして互助会がそんなに占有しているのか。(伊保)	南庁舎を建てた際に互助会が出資している。今後有効的に使いたい。

質問の概要及び回答の要旨

【市民病院関係】

質 問	回 答
市民病院も閉鎖された病棟を介護施設に変えとか、対策はできないのか。(北浜)	20年度から290床であるが、患者数も増えてきているため、できればケアミックスではなく、患者を受け入れる方へ重きを置きたいと考える。新型インフルエンザの対応等も考えねばならない。
救急医療とのことだが、道路事情を考えると、将来ヘリの導入も必要になるのでは。ヘリポートの青写真も考える必要があるのでは。(北浜)	県立加古川病院が3次救急を担う。市民病院ではヘリの導入は考えてない。
新型インフルエンザへの対応について、秋から冬にかけて流行した場合の行政・病院・学校の対応は。 また、市民病院の病床利用率をどのように上げていくのか。 的確な情報を把握し、繰り返し市民に安心できる情報を発信して欲しい。(荒井)	新型インフルエンザに対しては、市民病院はいち早く対応できたと思っている。他の病棟と分けて受け入れの準備もしてきた。第2波が来ても受け入れや入院の準備はするつもりである。 病床利用率は19年度で58.6%(344床のうち)、20年度で70.9%(290床のうち)、21年7月現在、240床利用で80%を超えている。 目標は250床利用を目指しているが、そうになると利用率88%になる。 市としてもマスクをはじめ、消毒液の備品を確保していた。備蓄計画の中で、今後も補正等で対応していく。 学校においては、国のほうも新型インフルエンザの特性がはっきりわからず、今回は一斉休校したが、今後、対応策も変わってくるのではないか。

質 問	回 答
市民病院の人件費の割合が高い理由を説明して欲しい。 管理者は人員削減に反対とのことだが。(米田)	加古川市民病院の人件費は39億9千万円で高砂市は33億2千万円である。人件費比率は加古川が48.4%、高砂が69.9%である。 人件費の比率は収益に対しての率である。加古川市は収益が高いうえ、薬の院内処方をしている関係上、高砂市と比べ人件費比率は下がる傾向にある。急激に収益が下がった高砂市は、加古川市と比べ開きはある。
計画だけでなく、歳入に見合った歳出をお願いしたい。また、計画だけでなく、実績も合わせて表すべき。 過去5年間の資料を出して欲しい。(米田)	実績の総括は当然すべきである。次回からは添付する。ただ、今回は今後の計画をお示しさせていただいた。
市民病院の二次救急の復活を望む。(高砂)	今年になって内科医が3名増えた。一次、二次というのはシステムに基づいているものである。高砂市民病院は第4日曜日が二次当番、火・水・木曜日が内科医が当直、月曜日が脳外科が当直となっている。
市民病院の公営化堅持をお願いしたい。(高砂)	回答不要。
褥瘡（じょくそう）とは何か。(中筋)	床ずれのことである。
市民病院へのアクセスについて、もっと具体的にしてほしい。 行きはコミバスで行けても、帰りの手段に困るのが現状。 職員で時間的に余裕のある者が、利用状況等の実態調査を行うべき。 他市の情報を収集し、高砂市に見合ったアクセスを考えてほしい。(中筋)	国の臨時交付金を使って、市民病院からバスを出すことを考えたが、費用面や交通対策会議で議論を重ねなければいけない等の理由より、今の時点ではできなかった。利便性のある方法を早急に考えたいと思っている。
市民病院会計について、一般会計からの繰り入れは27年度まで続くのに、23年度から黒字会計となっていることに矛盾がある。(伊保)	国からのガイドラインにより、3年以内に黒字にしなければいけない。 H16年度以降、特例債22億円を借り入れたが、その元金と利息を繰り入れから返していくというものである。

質問の概要及び回答の要旨

【高砂西港周辺再整備等関係】

質 問	回 答
港の整備だが、海に入れるような場所はあるのか。(北浜)	整備の趣旨は港の機能を回復、充実しようとするものである。
埠頭だけに使うなら、カネカ、重工だけのための整備になるのでは。(北浜)	公共埠頭として使っていただくように整備していく。
なぜ高砂市にPCBがあるのか。その経緯を教えて欲しい。 現地封じ込め対策の未来像は。(荒井)	カネカにおいては昭和40年半ばまで、PCBを製造していた。 三菱製紙ではPCBを利用して、ノンカーボン紙を製作していた。 固化された汚泥の安全性を最優先に考え、広大な敷地を有効利用したい。そのため2社とも協議し、検討していきたい。
西港の埋立地について、どのように利用するのか。 また水路の上もどのように利用するのか。(荒井)	埋立地については、三菱重工の専用埠頭になる。 盛立地は最終的になくなればいいが、今の技術では無理なので、安全性を考えたら、きっちり封じ込めるのが一番いい、というのが専門家の意見である。 大木曽水路は再整備計画とともに港まで道路を通すため、検討をすすめている。
西港での調査で、PCBの数値が基準値を超える結果が出たとのことだが、詳しく報告願いたい。(曾根)	西港の中の3ポイントのうち海側に近い1ポイントから基準値10.0を超える10.7の値が出ている。他のポイントは2.0以下の値である。 ちなみに、前回調査では0.044であり、過去の調査でも最高9.0であったため、早急に県に検査をお願いする。
PCBの件について、数値の情報はいつ得たのか。(高砂)	正式な報告は7/7にもらった。 委託先速報値は6/19にFAXで得た。その後、分析の再確認を要請した。

質 問	回 答
現地封じ込めC-②案では、75億円の費用が必要となっている。 これを企業に負担させるのは厳しい。西畑住民による対策協議会を立上げ、要望や問題等を企業と交渉していきたい。(高砂)	市民の安全対策を優先的に考え、企業に負担してもらおうというものである。
市の財政状況は厳しいのに、西港再整備に係る費用はどこから捻出するのか。(中筋)	港の浚渫に20億(三菱重工負担)、公共埠頭整備に2億(県負担)、盛立地安全対策に75億(企業負担)である。 大木曽水路の改修は市負担である。沖浜平津線から道路を繋げたいと考えている。企業のためにも基盤整備をし、活性化を促し税収増につなげたい。
公共埠頭整備費は県の負担というが、それも税金であることが納得いかない。また、ヘドロの人体への影響はないのか。(中筋)	せっかく作った港を使えるようにするのが県の役割である。また、埠頭を作ることによって陸送が減るというメリットもある。 人体への影響については、当然安全性を確認してから浚渫をするつもりである。
PCBの悪水が田に流れこんだり、大木曽水路から農地へ逆流していったりしないのか。(中筋)	周囲には田んぼはない。大木曽水路からの逆流もない。

質問の概要及び回答の要旨

【ＪＲ曾根駅関係】

質 問	回 答
ＪＲ曾根駅のバリアフリーについて、平面図だけでは分かりにくい、立体図はないか。また、工事費はいくらか。（北浜）	今は構内の東に跨線橋がある。老朽化もしており、これを西に新設し、エレベーターを設置する。工事費は３億で、市の負担は５千万ほどを予定している。
もう４ｍ延ばせば南の一般道につながる。南に改札ができることは皆の希望である。（北浜）	改札についてはＪＲの理解が必要である。南に改札ができれば便利になる。問題意識は持っているが、ただ、市としては道路へのアプローチ等、まちづくりを考える必要がある。 ＪＲ曾根駅については、今年度中に計画をつくる。
ＪＲ曾根駅については早急をお願いしたい事業である。（曾根）	ＪＲ曾根駅は北浜、阿弥陀の住民からの要望も多い。たとえ全部が出来なくても、出来ることからやりたい。
ＪＲ曾根駅を将来的にもっと東へ移設することを考えて欲しい。（阿弥陀）	ＪＲ曾根駅を東に移設する件に関しては、以前ＪＲ加古川駅長に提案したことがある。
将来、ＪＲ曾根駅を鹿島川付近へ移設するという計画をお願いしたい。（阿弥陀）	回答不要。
ＪＲ曾根駅のバリアフリー化については、長年期待していたが、なかなか実現しなかった。協議会が発足すると聞いたが、時期尚早ではないのか。まず行政がマスタープランを作成すべき。自治会として各町を回って署名運動もするつもり。夢を実現させるプランをお願いしたい。（中筋）	ＪＲ曾根駅については、金がないからできないというのも現実であるが、まずできる部分からやっていきたい。こういう形でやって行こうという計画案を作り、今年度中にも内部でまとめ次の段階へ進みたい。

質問の概要及び回答の要旨

【阿弥陀小学校関係】

質 問	回 答
阿弥陀小学校跡地に関し、先祖が残してくれた大切な土地であり、売却はしないで欲しい。昔あった阿弥陀村役場の土地も現在忘れ去られている。 跡地には、公園または資料館、民俗館等の施設を建て、そこに阿弥陀小学校があったという歴史の事実を残して欲しい。（阿弥陀）	歴史を残す事について、その地域で守っていくことは非常に大事なことである。阿弥陀小を移転建築するという決断をした以上、財源を確保することも必要である。そういう意見をふまえ、これからも検討していきたい。
阿弥陀小の跡地は文化の杜である。歴史的な土地を売却するのはおかしい。 高砂市はもっと文化を大事にすべきだ。 もう一度地域文化を考え直し、検討して欲しい。（阿弥陀）	小学校の跡地は、文化として地域と共に守っていくものだと思う。 市としては、国からの補助により、市内の文化財をもう一度見直し、それらをひとつひとつ検討し、どのように生かすかという事業も行っている。 第4次総合計画のなかでも、環境・健康・文化をテーマに、高砂の将来像を計画している。
阿弥陀小学校の通学路に関し、子どもの安心・安全を考えると、現行の歩道橋ではあまりにも狭い。歩道橋を作るのは難しいということだが、跡地に歩道橋を設置してほしい。（阿弥陀）	歩道橋の幅は1.5メートルなので、かなり狭い。新たな歩道橋の検討はしている。

質問の概要及び回答の要旨

【その他】

質 問	回 答
この資料には人口の増減が含まれてない。人口は昭和35年ぐらいから増えていないのでは。それに対する市長の策は。(北浜)	人口が増えるには、そこに住みたいと思う市にすることだと考える。そのためには、環境、利便性、交通事情、文化的な面も大事である。本市の魅力を出せるような策が必要と考える。
通勤時の渋滞の緩和のための方法はないのか。小松原工区の整備はどうなっているのか。(荒井)	小松原工区は平成26年に拡幅・開通したい。
いつ来るかわからない地震等の対策や、耐震に対し、多額の税金を投入するのはどうかと思う。(荒井)	特に学校施設に耐震補強をしているが、市民に安心して暮らしていただけるように公共施設等を整備しておくことは市の役割と考えている。
逮捕された中筋小学校校長は、現在何をしているのか。(荒井)	6月1日に中筋小学校に新校長を配置した。前校長は中筋小学校付となっており、現在欠勤扱いで自宅にいる。
塩田跡地は大きな問題であるが、市が前向きでないように感じる。不法投棄などで環境も悪い。みなとまちづくりと同様、しっかりと取り組んでいただきたい。マイロードの工事が23年度には着工とのことはありがたい。部分的でもいいので、前倒ししてでも早期に工事を願います。(曾根)	塩田跡地問題については、曾根住民の皆さんにご迷惑をおかけしており、けっして風化はさせない。何とかしたいが、相手がいることであり、皆様の協力もいただき、前向きに考えていく。 マイロードについては、前倒しが可能かどうか内部で検討する。
互助会裁判の件、市が控訴したが裁判費用も税で賄っているのはなぜか。 裁判の現状を踏まえて、控訴をした理由等についても説明願いたい。 なぜ退職生業資金に使ったのか。福祉に使う金を退職生業資金に使い、もつてのほかである。6億あれば立派な庁舎も建つであろう。(曾根)	互助会については、給与からの掛け金と福利厚生資金(市の負担)で運営していた。裁判については、職員が退職した場合、退職金にプラスして、互助会から退職生業資金を最高300万ほど出ていたが、それが14年度に廃止となったため、その時に残っていた6億円ほどのうち、7割を今まで掛けてきたものとして職員に返還したものである。1審は市が敗訴したが、判決文のなかで、市として理解できない文があったので控訴し2審の判決は8月5日の予定である。

質 問	回 答
塩田跡地にしても、市有墓地、ＪＲ曾根駅にしても、これまでうやむやにして自然消滅してきた。だから市に不信感もある。自治会等もボランティアで一生懸命やってきた。行政に協力もしてきた。住民を裏切らないように願いたい。（曾根）	市に不信感をもたれることは、あってはならないことである。そうならないよう頑張りたい。
間の川について、台風や大雨になると、いつもヒヤヒヤする。高砂市だけでなく県、国の費用でできないのか。対策をお聞きしたい。（米田）	まず優先的に小中学校の耐震化に取り組んでいる。 間の川に関しては、あと２台の排水ポンプを２４、２５年に設置する予定だが、できることなら、もう少し早く設置できるようにしたい。
間の川と法華山谷川とのつながり、構造等を教えて欲しい。 （米田）	平成１１年に５００ミリのポンプを２台設置しているが、さらに２台追加しても充分ではないと思う。短期的な措置として増設するが、加古川市に対しても流出量の抑制を働きかけていく。将来的には河川として位置づけていく必要がある
よく構造を確認してから設計してほしい。 仮設ポンプでは役に立たない。 台風や大雨の時、高潮であれば間の川に逆流してくるので、早急に対処して欲しい。 （米田）	現地を確認する。
短歌、俳句などの雑誌「子午線」の製作のため、加東市の嬉野台生涯教育センターや社会教育委員もしていたので北播磨の各市での文化行事によく出かけた。そのなかで確か図書館は平面図までできていたが、老人福祉施設の関係で断念することになったように聞いたが。（米田）	財政難のため、その設計規模は無理と判断したものである。新図書館も今の任期中は困難であると考える。
産廃処理施設反対の署名に関し、反対の意見が多かったが、新たな施設で財政難を乗り切るといのもひとつではないか。（米田）	梅井６丁目の産廃処理施設は市、議会ともに必要ないと判断したが、地元自治会から反対署名も広がり、結果市内で５８、１００人の署名に繋がった。新たな施設は増収になるが、周辺環境の悪化の問題もあり、市としても慎重に対応する必要がある。
市民はもっと政治に関心をもつべき。 議会の模様を放映し、広く市民に見てもらうようにならないか。（米田）	行財政改革調査特別委員会において、議員の削減、給与の見直し、また開かれた議会ということで、インターネット上で放映する方向で検討している。

質 問	回 答
市長は市長室を飛び出し、職員ともしっかりと対話していただきたい。職員は仕事をしていない。市長が職員と話をすれば、そんなことはなくなる。また、職場の掃除は自分たちですべき。委託はするな。 市内の老人クラブを復活してほしい。(高砂)	職員との対話を心がけたい。職員の働きぶりは、職員一人ひとりが気に留めるべきもの。給料は労働の対価である。 老人クラブの必要性は十分認識している。加入促進の補助金300万円を交付している。職員の協力は惜しまない。
申義堂の経緯はスライドだけでなく、資料でもらいたかった。(高砂)	申義堂は瓦のみ前もって作成している。(文化会館で展示中) (株) カネカから5,000万円寄付をいただいてから、10年が経過している。早急に約束を果たしたい。
じょうとんバスのルートはどのように決まったのか。西畑にはバス停がないので、作ってほしい。(高砂)	じょうとんバスのルートは南北交通を考えたもので、山電の南の対策については、今後検討が必要である。
申義堂については、場所はみなとまちづくり構想を踏まえて、できるだけ元々の場所に近い場所をお願いしたい。 高砂の活性化とは、「文化が薫る」ものであってほしい。(高砂)	申義堂については、今年度中の完成は無理であるが、早急にしたいと思っている。場所は十輪寺の前の案が有力である
・ 連合自治会の仕事が多すぎる。 ・ 資料は大きい字でわかりやすい方がよい。 ・ 広報は項目を減らし、高齢者にも分かりやすくしてはどうか。 ・ 子供の教育は質を考えてするべき。コストダウンばかりではいけない。 ・ 先人たちに感謝している。 ・ 市職員に対しても評価している。(高砂)	行政の力だけでなく、参画と協働の最たるものとして自治会の協力をお願いする。コストダウンばかりではなく、先輩先人の作りあげた伝統文化を残していきたい。これからも、よろしくをお願いしたい。
高砂市は、高砂町の海の玄関口に対し、阿弥陀町はJR、国道2号線が走り、陸の玄関口である。 市長は阿弥陀町全体にどのような長期ビジョンを持っているのか。将来に向けての計画をお聞かせ願いたい。(阿弥陀)	確かに阿弥陀町はJRが走り、昔は山陽道も走っていた。 緑豊かで、環境的にも住みやすい阿弥陀町には、高砂市で唯一のJRの駅がある。この曾根駅に「高砂」という文字を入れたい思いはある。
集中豪雨等が来たときのため、土砂崩れ、土石流が発生しそうなところの、各所点検はしているのか。(阿弥陀)	市内各所の危険な場所は、把握している。この前の大雨の時も、職員が現場に行っている。

質 問	回 答
高砂市内の中学校の暴力事件について、説明いただきたい。(中筋)	全貌はまだ分からない。 4/25夕方に市内A中学生と加古川の中学生とのケンカが起こった。 市内B中学生と市内C中学生が加古川の中学生10名ほどに暴力行為を行い、その後6/9に2名が逮捕のうえ事情聴取され、6/29、7/13にも2名ずつ逮捕され、事情聴取されたという経緯である。
梅井の産廃施設反対運動への署名のご協力に御礼を言いたい。 (市全体の署名数は58,100人) 知事にも署名を提出し、今日(7/29)は市長、議長にも報告してきたところ。今後ともよろしくお願ひしたい。(中筋)	産廃施設については、市も市議会も反対している。今後とも、市が先頭に立ち連携しながら取り組んでいきたい。知事には市長として反対声明の文書を出す。進出企業にも撤退していただくよう文書を出すつもりである。
産廃施設を絶対に進出させないという表明をはっきりとしてほしい。(中筋)	産廃施設進出には反対である。
大雨の際、水路が灌水した(パオ21の前等)。配水工事がまだ全て終わっていないということであるが、早急に工事願ひたい。(中筋)	地域に合った雨水計画を立てていきたい。 雨水については、鹿島ポンプ場で強制排出させている。 年次的な雨水計画はないが、現地を確認させていただいた上で、整備計画していきたい。
互助会裁判についての市長の見解は。(伊保)	返さなければならない場合は返還する。
中筋小校長の痴漢、マーチングバンド事務局事件、生徒の暴力事件の経過を説明されたい。 教育長の責任についてはどう考えているのか。(伊保)	市、教育委員会で共通認識を促すため研修会をしたいと考えている。 第3者を含めた委員会も考えている。原因分析をし、今後の教育につなげていきたい。 今すべき役割をしっかりと果たすことが教育長の責任である。
市の広報誌の白黒化には反対である。他に節約するところがあるのではないか。(伊保)	広報誌についてカラーは見やすいが、広報の内容や見やすくする事が大事であり、そちらに重点をおいて現時点でそう判断した。

質 問	回 答
マーチング事件について、領収書を個人で保管していたというが、告訴するつもりはあるのか。(伊保)	本人の責任であるが、教育委員会の管理監督問題である。告訴するか否かについては、教育委員会で検討中である。
長寿祝い金が半額支給になったが、全額支給してほしい。 半額支給なら、いっそ全額廃止の方がよい。(伊保)	このたび、県が88歳の祝い金を廃止した。それに対し、高砂市も77歳の祝い金の廃止を検討したが、とりあえず半額にした。今後どういうお祝いの仕方があるか検討したい。ご意見として伺っておく。
長寿祝い金を77歳の時にいただき有り難かった。 財政難ではあるが、長寿生活が健康で充実したものにするために、勇気をもって行政に取り組んでほしい。(伊保)	回答不要。
先日の大雨の際に、梅井3丁目が床下浸水のおそれがあった。土のうの調達を消防に電話したら「自治会をとおして欲しい」と言われた。どうすればよいのか。また、鹿島川のポンプ能力が足りないのではないか。(伊保)	消防として土のうは搬送する。また、地区には事前に土のうを配布もしている。 下水道部とともに、今原因を調査している。
ごみ収集従事職員について、勤務形態を把握しているのか。 (ほとんどが午前で仕事を終えている。水曜日はごみ収集していない。) 収集に際しても、市の直営は3人乗車に対し、下請けは2人乗車である。 (伊保)	ごみ収集職員は、7:30~16:15が勤務時間である。 今は3人乗車であるが、2人乗車にしていきたいと考えている。また、ごみ収集業務も委託化する方向で考えている。 昼からもごみ収集は行っており、14:00前後に業務を終えている。その後は、パッカー車の清掃や、後々出てきたごみへの対応等をしている。 水曜日は、市内を巡廻等している。
最近、自治会へ加入する人が少なくなっている。市の方で加入を勧めてほしい。(伊保)	自治会は最大のパートナーであると思っている。 自治会への入会は本人の意思であるので、市が強制することはできない。
産廃の署名運動について、今後の市・市議会の対応を明確に示してほしい。(伊保)	市長から知事に対して反対表明をするつもりである。進出業者に対しても、進出断念をしてもらう旨の文書を出す。市議会でも5/25に反対決議をしている。議長名でも知事に申し入れをする。